にし　ぞの　　まこと
西園　誠

生 年 月　1987年６月鹿児島県生まれ
最終学歴　2012年鹿児島大学大学院理工学研究科建築学専攻修士課程修了
業務経歴　2012年㈱東畑建築事務所入社
現在、九州オフィス設計室

●担当した主なプロジェクト
2012年　九州健康総合センター
　　北九州市立大学図書館新館
2013年　国東市庁舎
2015年　香川労災病院研修医用宿舎
2016年　大分県地域成人病検診センター
2017年　益城病院

■青年技術者のことば

建築は、人の営みの場としてつくられる環境であり、社会的役割を担った風景の一部であると考えている。
人の営みの場としての建築には「対話」が必要不可欠で、ものづくりのプロセスを多くの人で共有することが重要だと考えている。そのような対話の中で設計者には、クライアントやユーザーの言葉の本質的な意味を理解し、言葉をかたちにすることが求められる。言葉の表面的な意味に捉われずに、本質を捉えた設計を行うことを心がけている。ものづくりのプロセスは、そのプロセス自体に、関わる人々の生活や地域とのつながりを豊かにする可能性が満ちている。ものづくりは人づくり（人材育成、豊かな考えの醸成）であると捉えて、そのプロセスを大切にしている。
また、建築は規模の大小や用途に関わらず社会的役割を担う。機能としてだけでなく、風景の一部としての役割も果たすことで地域に寄り添う建築として長く親しまれると考えている。地域にとって愛される建築・風景の在り方を模索している。
新型コロナウイルス感染拡大も相まって、社会は目まぐるしく変化し続けている。こうした変化の中、設計者には単に建物を設計するだけに留まらない幅広い職能が必要となる。こうした職能を模索し、研鑽に努め、人と地域に寄り添うことを常に心がけながら日々の設計に取り組んでいきたい。

■すいせん者

河野和久
㈱東畑建築事務所
執行役員　九州オフィス　代表

益城病院

北九州市立大学図書館新館

国東市庁舎